

喜久田小学校

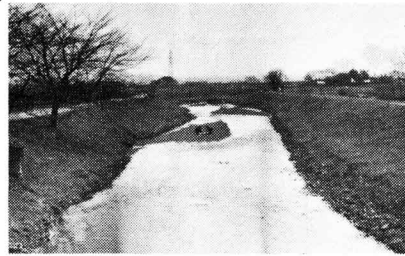
1、川原のようすと流水のはたらき

(1) 調べる場所

藤田川の大橋（学校前）

(2) 土手の上から川原の様子や、水の流れを観察する。

- ① 土手の上から川の全景をスケッチする。
- ② 川原や、州、川岸でけずられている所、水の流れなどを書き入れる。
- ③ 川の流れが曲がる所で、川岸がけずられているのは内側か、外側か調べる。
他の曲がる場所ではどうか調べる。
また、流れが曲がる所で川原ができて
いるのは外側か、内側か。

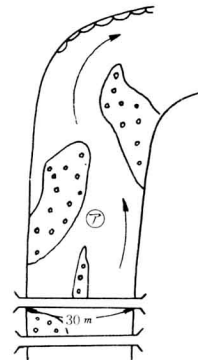


(3) 川原に下りて、流水のはたらきを調べる。

- ① ⑦の川原で、川原から向こう岸に進むにつれて深さはどう変わるか。
- ② 水中のぞき箱で川底に積もっているレキの大きさは、川原から向こう岸に進むにつれてどう変わるか。
また、川底に沿って砂が流れている様子
を観察する。

③ ⑦の附近で、川原の近くと、向こう岸近くで20mの長さを測り、うきを流して流速を測り比べる。

流速と川の深さ、川岸をけずる力、砂やレキを運ぶ力との間にどのような関係があるか、まとめる。



(4) 川原のレキを調べる。